

秋ギク「秀芳の力」白の優良系統

農業研究センター 農産園芸研究所 花き部

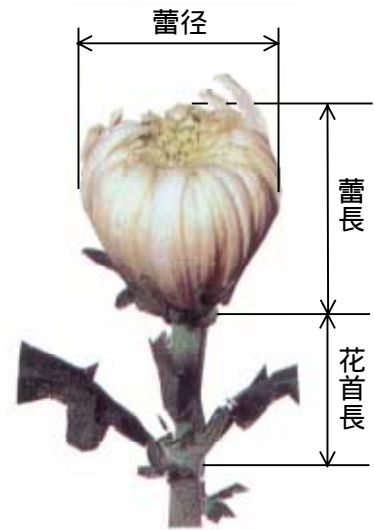
担当者：渡辺 功

研究のねらい

「秀芳の力」白は根強い人気があり、業務用として年間を通して需要があるが、育成から28年を経過して変異が蓄積し、花形に乱れが見られるようになった。このため、優良系統の選抜に取り組み県産品の品質向上とイメージアップを図る。

研究の成果

- 1 蕾長と蕾径は、在来系統と比べてやや大きい。
- 2 花径は、在来系統よりやや大きいか同等である。
- 3 花弁は、ねじれが少なく放射状にきれいに展開する。
- 4 切花長は、在来系統よりやや長いか同等である。
- 5 切花重は、在来系統より重い。
- 6 葉数は、在来系統よりやや多いか同等である。



普及上の留意点

- 1 業務用の需要が多く一度に大量に使われるため、在来系統と混じりがないようにするためには、生産地域全体で同時更新を行う必要がある。

表1 在来系統と優良系統の蕾ならびに花器形質の差異

系統	蕾長 (mm)	蕾径 (mm)	花径 (cm)	舌状花数	筒状花数
鹿本在来	26.2	29.7	11.1	197.4	6.9
優良系統	28.5	29.8	11.8	207.3	1.9
球磨在来	29.3	28.8	12.8	221.0	3.0
優良系統	30.1	29.5	12.7	202.3	0.9

注) 1 在来系統と優良系統の比較栽培は、鹿本と球磨でそれぞれ行った。

2 蕾の大きさは、「切り前表」5番で測定した。

3 花径は、採花後満開まで開花させて測定した。

表2 在来系統と優良系統の切り花品質の差異

系統	花首長 (cm)	切花長 (cm)	切花重 (g)	茎径 (mm)	葉数 (枚)
鹿本在来	2.1	104.4	50.8	5.1	50.1
優良系統	2.0	106.4	57.1	5.1	49.8
球磨在来	4.0	109.9	74.7	5.9	53.3
優良系統	3.3	113.1	81.4	6.2	55.1



写真 秋ギク「秋芳の力」白の優良系統